

特設合奏部のおたより

# はーもにー2020

令和2年 5月21日(木)、22日(金) 指揮者のひとりごと⑤

来週から学校が再開となります。  
という訳で、HPに掲載するのは今号が最後になります。この続き(次号から)は学校で配ります。

## 来週から学校再開!そして、世界のオケでは、

来週25日(月)から学校再開です。全校生と一緒に集まれるのはやっぱりうれしいですね!さて、一昨年11月、開成小に「ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団」のメンバーが5人、指導に来てくださいました。短い時間ではありましたが、とても貴重な時間でした。そのウィーン・フィルで最近エアロゾルに関する実験を行ったというニュースがありました。ウィーン・フィルだけでなく、世界中のオケで同じような実験が行われています。これからの合奏部の活動にもきっと参考になることがたくさんあると思います。

さて、今週おすすめするテレビ番組は以下のとおりです。興味がある人はどうぞ!

- ◎ → 気軽に見ることができる番組だと思います!
- → たぶん気軽に見ることができる番組だと思います。
- ☆ → 本格的な演奏会です。

### <短めの番組>

○5月22日(金) 「ららら♪クラシック」 Eテレ 午後 9:00~ 9:30  
※「愛の名曲“愛のあいさつ”と“乙女の祈り”」  
2つの愛にまつわる名曲の秘話を。  
三浦文彰(Vn)、小原孝(Pf)、他

◎5月23日(土) 「題名のない音楽会」 福島放送 午前10:00~10:30  
※「石丸幹二が選ぶ名演(1)ベストソング」  
自らも歌う石丸幹二が心に残った歌声をセレクト。国内外のシンガーたちの珠玉の歌声をどうぞ。

### <長めの番組>

☆5月24日(日) 「クラシック音楽館」 Eテレ 午後 9:00~11:00  
※「NHK交響楽団定期演奏会」  
曲は、ラフマニノフ交響曲第2番、他  
郡山でも2月9日に、けんしん郡山文化センターで同じ出演者、プログラム公演がありました。とてもよかったそうです!

☆5月25日(月) 「クラシック倶楽部」 BSP 午前 5:00~ 5:55  
※「マテュー・デュフォー フルート・リサイタル」  
ベルリン・フィル首席奏者、マテュー・デュフォーのフルート・リサイタルの様態です。フルート吹きは必聴かも。

東京交響楽団首席ホルン奏者の2人(大野雄太氏、上間善之氏)によるホルン紅白歌合戦。司会のチャーリー犬和田さんは守廣先生のお友達です。

YouTubeの「ホルン紅白を聴いてみた」おすすめです!  
「津軽海峡冬景色」「UFO」いいですよ~!

## C. ドビュッシーの「月の光」から

19日にスタートしたDJトムトム(←校長先生です!)によるお昼の番組「Kaisei Lunchtime Hot Station」。分散登校が始まってから、子どもたちが静かに(しゃべらずに)食事ができるようにと校長先生が内容を考えて番組を作って放送されています。そして、火曜日に突如始まったこの番組のリクエスト1号として流されたのはドビュッシーのピアノ曲「月の光」でした。

この曲は、フランスの作曲家C. ドビュッシーが作曲した「ベルガマスク組曲」の中の1曲です。たしか中学校の音楽の教科書に載っていたと思います。

お昼の「月の光」を聴いていて、ある演奏会のことを思い出しました(たぶん前にもちょっと書きました)。それは、3月8日(日)に東京交響楽団(Vnの土屋杏子さんが所属されているオケです)が本拠地のミューザ川崎シンフォニーホールで開催した無観客演奏会です。その模様はライブで無料配信されました。プログラム等は以下の通りです。

指揮：大友直人	ピアノ：黒沼香恋	オルガン：大木麻理
ドビュッシー：「牧神の午後への前奏曲」		
ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調		
サン=サーンス：交響曲第3番「オルガン付き」		

オール・フランス・プログラムで、ラヴェルのピアノ協奏曲(←のだめカンタービレを見たり読んだりした人はわかると思います)のあとにソリストのアンコールとして演奏されたのが「月の光」でした。自分はリアルタイムで見ていたのですが、「まさか無観客でアンコール!」と驚きました。そして、その演奏に引き込まれました。ソリストの黒沼さんの演奏(音)はスマホ越しに聴いていても「空から音が月の光(←その「光」もいろいろな明るさを持っていたように感じました)のように降ってくる」ような、「心にしみ込んでいく」ような、そんな印象を受けました。ほんとに素敵な演奏でした。「月の光」に限らず、この日の演奏はどれも聴いていてワクワクする演奏でした。

スマホ越しでそれだけ素晴らしいと思えたので、きっと会場で聴いていたらもっといろいろな印象を持つことができただろうなあと。会場でオーケストラの演奏をはやく聴きたいなあとあらためて思った高橋なのでした。いつになりますかねえ。

さて、この後、DJトムトムの再登場はあるのか!もしもあったなら次にかかる曲は何なのか!注目です。

## 世界はいろいろな色にあみられている

「月の光」からもう1つ書きます。開成小に赴任して6年目となりましたが、この学校の好きなところの1つに、「北校舎から見える風景」があります。

何が見えるのかというと、「四季折々の山の色の変化」です。今の季節で言えば、木々の若葉が茂り、たくさんの「みどり」の色を見ることができます。秋には、赤や黄色など色とりどりの絨毯のような模様を見ることができます。そんな変化が楽しいなあと。

もうしばらく特設は始まらないと思いますが、子どもたちには、比較的時間に余裕のある(?)この時期に身の回りの風景に何となく目を向けてほしいと思いました。「空」を見てみると「青空」の青も決して1つの色だけでできているわけではないと感じることができるでしょう。夕焼け空なども同じです。じっくり見てみると微かな色の違いを見て取ることができると思います。その違いにぜひもう一度気づいてほしいなと。その違いを感じることができたなら、それは、きっと音楽の表現の中にも生きてくると思うので。ちょっと見てみてください!

みんながいろいろな色の音を奏でられるようになったら素敵ですね!